



PSJ-ポリスチレン UP201/203

耐薬品性スチレン系樹脂

◆特徴

- 1 一般のHIPSはもとより、一般ABSと比較しても優れた耐薬品性を有します。
- 2 耐衝撃性／剛性のバランスに優れています。
- 3 HIPSと同様の成形性を有します。
- 4 一般のHIPSと比較して比重が小さく、製品の軽量化が可能です。

◆物性値

試験項目	試験法	単位	UP201	UP203	H8672
引張降伏応力	ISO 527-1	MPa	39	24	32
引張破壊呼び歪	ISO 527-2	%	14	31	30
曲げ強度	ISO 178	MPa	61	51	53
曲げ弾性率	ISO 178	MPa	2180	1880	2200
シャルピー衝撃強さ	ISO 179	kJ/m ²	20	16	17
加熱たわみ温度	ISO 75-2	°C	69	66	75
ビカット軟化温度	ISO 306	°C	92	86	91
メルトフローレイト	ISO 1133	g/10min	2.3	5.2	4
密度	ISO 1183	kg/m ³	1010	990	1040

●これらの数値は、定められた試験法に基づいて得られた代表値であり、規格値、保証値ではありません。

◆耐薬品性

●評価方法

臨界ひずみ測定

- ・試験片は厚さ2mm, プレス成形
- ・状態調節は常温で24時間以上
- ・曲率を連続的に変化させた治具(ベンディングフォーム)にセット
- ・薬品を塗布して常温で17時間放置
- ・クラックの発生位置を観察し、臨界ひずみを求める

●評価結果

薬品	UP201	UP203	H8672	一般ABS	耐薬ABS
サラダ油	0.4	0.5	0.2	0.6	-
ケロシン	0.3	>0.7	<0.1	0.6	>0.7
アルカリ洗剤	0.5	>0.7	0.2	<0.1	0.5
クレンジングオイル	0.3	0.7	0.2	0.4	>0.7
エアコンクリーナー	0.4	0.5	0.2	0.3	-

●これらの数値は、定められた試験法に基づいて得られた代表値であり、規格値、保証値ではありません。